

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.25 2023.10.6 文責 上谷基博

一笑懸命 最高の笑顔がいっぱいでした。

10月4日(水)秋晴れの中行われた第24回体育大会は誰もが認めるサイコウの大会になりました。

前日の夜半から降り出した雨。しかし明るくなる前にはやみました。6:30過ぎに出勤してグラウンドをみるとすでに体育科の先生方が雨で消えたラインを引き直してはりました。グラウンドのコンディションの悪くありません。教頭先生が予定通り開催する旨のミマモルメを配信して下さいました。

8時登校完了ということで、いつもより早く校門でのあいさつ運動スタート。次々に生徒のみなさんが登校してきます。「おはようございます！」ニコニコと元気にお互いあいさつを交わしました。見るからに楽しそう！体育大会に対するみなさんの期待感が伝わってきましたよ。ほんの数人、8時ギリギリの登校で焦ってましたね。(笑)

前日、準備してくれたクラス Tent での朝の会。出席確認が行われました。この頃から少しずつテンション上がって行ったんじゃない。

さあ、いよいよ始まるぞ。体育委員がプラカードと学級旗を持って基準を作り、その後みなさんが整列！駆け足で集合できていたと思います。定刻の8:30に教頭先生から力強く開会宣言がありました。

校歌斉唱ですが、我々教員側の連携不足でカラオケ(歌なしヴァージョン)の音源がかかりました。授業等で説明を受けていたのと違って「あれっ」ってなった人も多かったかもしれません。申し訳ありません。いずれにしても『校歌をしっかりと歌う』を今年度の方針に掲げていますので、次回歌う時にもよろしくお願ひしますね。続いての上谷のあいさつでは「みなさんの行動を楽しみにしてるよ！」ということをお伝えしたいと思います。



PTA会長のあいさつ、生徒会長のあいさつも短い中に込められたパワーのあるものでしたね。3年生体育委員代表の選手宣誓。とても力強かったです。実は前日グラウンドでリハをやった後、一箇所だけ変更をお願いしました。また3年生体育委員代表からの諸注意もすごく分かりやすかったですね。約15分間で開会式終了！ウーン、実にコンパクト！！その後プログラム1番、下さんの指揮によるラジオ体操第2。真剣にやったら汗が出ますよね。さあ、いよいよ競技が始まります…。

3年生のみなさん、ミッションコンプリートおおきに！

『北風と太陽』NO.23で3年生のみなさんにミッション名『231004ZM』(誰も突っ込みに来てくれなかったけど、231004はわかるとして、ZMはDAIGO(語)ね。Z:全力でM:盛り上げよ)を与えていました。



いやー、見事にミッションを実行してくれたんじゃない。学校のリーダーとして後輩達に「こうあるべき」という姿を示してくれました。

見ていてやらされてる感は全くなし！自クラスはもちろん、1,2年生に対する応援や競技前の円陣とかもすごく良かったよ。めっちゃ楽しんでやってたよね。特定の人だけでなく、

クラス全体→学年全体で盛り上がる雰囲気がすごく良かったわ。体育大会終了後に行われた第3回学校運営協議会でも体育大会を観覧されていた委員の方から「3年生の応援がすごく良かったです。」ということばをいただきましたよ。



役員生徒のみなさんの動きが素晴らしかったよ！



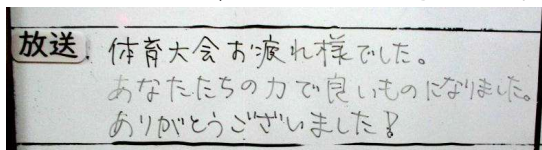
アナウンス、競技の準備かたづけ、選手の入退場誘導、ピストルによる出発合図、実況中継、得点の集約と報告、テントの設営撤収、椅子の脚拭きなどいろんなところで役員生徒のみなさんのファインプレーが光っていました。最初に「誰もが認めるサイコウの体育大会」と書きましたが、それが実現できたのも彼らの功績が



あつてのことです。来賓として観覧に来られていた旭ヶ丘小学校の校長先生が「中学生らしい体育大会」とおっしゃったのもそのことだと思います。

先生方はできるだけ生徒のみなさんが活躍できるようにといろんなことを考えてくださいました。「以前は先生方が常に指示を出している場面が多かったのですが、今日は違ってました。」とは学校運営協議会の委員さんのことばです。もちろん最小限の指示は出ていたと思いますが、役員のみなさんが活躍できるスペースはいっぱい作ってあったと思います。

みなさんはそれにちゃんと答えられていましたね。動きが素晴らしかった。共通して笑顔で行動していたのが印象的でした。



みなさんが確実に力をつけてくれていると確信しました。

「行事は普段みなさんが学校生活や家庭生活でどのような力を身につけているかを発揮する場です。」このようにお話しさせていただきました。そしてそのことを期待しつつ、大いに楽しみにしていました。集団行動、チームワーク、決してリモートでは身につけることができないことだと思います。多少の窮屈さはあるかもしれませんが、達成してみると「これって、めっちゃエエやん！」って気持ちになるでしょ。



今回の体育大会、「だらけてるなあ」って思うことがなかったです。応援席以外のスペースにたまる光景は全くと言っていいほど見なかったし、救護テントに来る人もものすごく少なかったです。みなさんの目がグラウンドに向いていた証拠ですね。「今何をすべきか」をきちんと判断し、誰かから言われるのではなく、自分の意思で行動していたと思います。何度もお伝えしている『目指す生徒像』の1つ「自ら学び、自ら考え、自ら行動できる生徒」ですね。体育大会に関して達成できていました。



こんなエピソードもありました。午前中に、香芝市教育委員会の小西教育長が来校され、最初は競技を観られていたのですが、途中から応援席の後ろを回られました。次の学校の体育大会に行かれるため本校を出られる時、「応援席の後ろを回っていたら多くの生徒がきちんとあいさつしてくれた。」とお褒め

の言葉をいただきました。これを聞いてすごく嬉しかったです。みなさんにしてみれば、「誰かな？」って思った人が多かったと思いますが、きちんとあいさつができました。『目指す生徒像』のトップにある「進んであいさつができる生徒」ができてきているということです。生き方としてのあいさつができる人であってください。例えば、部活動の顧問の先生やセンパイ、親しいもだちなど特定の人にだけあいさつするのではなく、身のまわりの人に対して等しくあいさつができる人であってほしいと願っています。



PTA役員・保護者有志の皆さま、ありがとうございました。



PTA役員皆さまには早朝より、受付所をはじめいろいろなサポートありがとうございました。また閉会式後のテント撤収作業に快く参加して下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

仲が深まったからこそ。

右の写真は体育大会翌日の朝、スタートタイムの様子です。この日から制服登校、8:25の1分前オルゴールが鳴らないとなりました。

今回の体育大会でクラスの団結力が今まで以上になったことと思います。そしてお互いの繋がりも深まったと思います。今年度も折り返しに入り、充実した後半戦を過ごしていく上で素晴らしいことです。しかし、親しくなったがために、逆に人間関係のトラブルも増える可能性があります。相手を尊重する気持ち、相手を思いやる気持ちを今まで以上に持ってくださいね。誰もが快適に生活できる教室にするために心がけようね。

